

第237回研究科委員会・第343回教員会議 議事要録

日 時：令和4年10月12日（水） 13：30～15：15

場 所：後援募金記念棟 会議室1-3

冒頭、学類長から9月20日開催の危機対策本部会議の内容について報告があった。特に、10月29日からの福大祭は一般公開されることが重要な点である。次に、大学院改革について第388回・教育研究評議会及び第179回・運営会議での資料に基づき報告があった。評議会資料1に基づき、各研究科の状況が説明された。また、研究科長の選考方法について説明があり、12月半ばまでに学長に推薦するスケジュールを進めたいとの発言があった。さらに、学類長の選考スケジュール（予備選挙、意見聴取、本選挙の各日程）も合わせて説明があった。

議 題

◆研究科委員会◆

[審議事項]

1. 教務委員会

(1) 令和4年度3月修了博士論文審査委員について

資料1に基づき、2名の学生に対して主査及び副査が提案された。審議の結果、提案通り承認された。

(2) 修士論文の審査及び最終試験についての申合せの一部改正について

資料2に基づき、修士論文審査委員候補者名簿のWeb化に伴い、同様式の廃止と様式番号の修正を行うことが提案された。審議の結果、提案通り承認された。

(3) 指導教員の変更について

プロジェクター投影により、2名の前期課程1年生について研究指導教員の変更が提案された。審議の結果、提案通り承認された。

[報告事項]

1. 教務委員会

(1) 学生の退学について

プロジェクター投影により、前期課程2名（2年生1名、1年生1名）が9月末で退学したことが報告された。

2. 入学試験委員会

(1) 令和5年度大学入学共通テスト監督者説明会等について

標記について口頭でアナウンスと協力依頼があった。内容は、12月上旬に共通テスト監督者に対して説明資料等を教員ボックスに投函予定であること、共通テスト監督者説明会は12月14日（水）15：15～17：15を予定していること（場所はL1及びL2教室）、予備日は12月23日（金）であること、追試験は1月28日～29日に行われること、である。教授から、監督者マニュアルに貼付するシールは今回も配布されるのか、との質問があった。委員長からは従来と変更ないとの回答があったが、シール貼付に関する意見を入試課へ報告することが付言された。

[その他]

1. 学生生活委員会

(1) 学生生活実態調査について

資料3に基づき、今年も学生実態調査を実施するので、各研究室の教員は所属学生（大学院生を含む）に

周知していただくとともに、グループ・アドバイザー教員にも協力願いたいとの依頼があった。

2. 研究科長

(1) 大学院説明会について

10月14日(金)12:30より大学院Ⅱ期入試の説明会を開催するので、進学を考えている学生に周知願いたいとの依頼があった。

◆教員会議◆

[審議事項]

1. 学類長

(1) 令和7年度からの共通テスト使用科目について

資料4に基づき、評議員から説明があった。共通テスト使用科目として、「情報」を必須とすること、「地理歴史・公民」を6科目から1科目選択とすること、「理科」については国大協から提示されたCパターン(基礎科目から2、発展科目から1:重複不可)またはDパターン(発展科目から2)とすることが提案された。教授から、「地理総合、歴史総合、公共」とはどのような内容の科目かという質問が出された。これに対して評議員から、「地理総合、歴史総合、公共」は総合的な内容の科目であるが、これを含めた6科目を指定している地方国立大が大部分を占めているので問題ないと認識しているとの回答があった。審議の結果、提案通り承認された。

2. 入学試験委員会

(1) 令和5年度総合型選抜合否判定について

回収資料に基づき説明があった。募集25名に対して33名が受験し、24名を合格とすることが提案された。教授から、総合問題の大問3題のうち2題が0点である者が合格すると、入学後の教育に支障をきたすことが予想されることから、このような受験生は排除できないのか、との質問が出された。委員長及び学類長から、今回は提案通りで合格者を出す、総合問題の内容も含めて今後の課題としたいとの回答があった。審議の結果、提案通り承認された。

3. 教務委員会

(1) 令和4年度非常勤講師計画について

資料5に基づき、14番の日程変更及び19番、20番の日程を確定したいとの提案があった。審議の結果、提案通り承認された。

[報告事項]

1. 学類長

(1) 第46回国立大学工学系学部長会議総会について

資料11に基づき説明があった。特に、協議事項、要望事項、及び承合事項については本学が直面している問題点も多数含まれるので、是非一読して欲しいとの要請があった。

2. 教務委員会

(1) 学生の休退学について

プロジェクター投影により、休学1名、退学2名が報告された。教授より、新型コロナ感染により退学が10月末に延期となった学生がいるが、後期の授業料は徴収されることになるのか、との質問があった。委員長からは、教務課に伝えて確認するとの回答があった。

(2) 研究室配属の選考結果について

資料6に基づき説明があった。第3回選考は実施しなかったことが付言された。

(3) 第74回全学教務協議会について

(審議事項)

- ・メディア授業に関する申し合わせについて

資料7に基づき説明があった。この資料は、前回の教員会議で出された質問等を踏まえて修正されたものである。関連して、メディア授業は面接授業に対して十分な学修効果が認められることが実施条件となることに注意して欲しいとの発言があった。

(報告事項)

- ・インターンシップに関するいわゆる「三省合意」の改訂について

資料8に基づき、インターンシップの分類がタイプ1～4となり、いわゆるインターンシップはタイプ3、4のみとなることに注意して欲しいとの説明があった。また、教授からタイプ3について補足説明があった。

3. 基盤教育委員会

(1) 令和4年度基盤教育科目非常勤講師計画の変更について

資料9に基づき、理工学類教授が担当する14番「災害復興支援学Ⅱ」の日程及び担当者が決定したとの報告があった。

4. 財務・施設委員会

(1) 自動販売機の設置について

理工学類の一部教員から要望のあった自動販売機の設置について委員会で検討した結果、理工棟内に設置する方向で施設課及び設置業者と協議を進めているとの報告があった。

5. 学生生活委員会

(1) 単位修得不振者調査及び2年生面談について

資料10に基づき説明があり、不振者調査及び2年生面談を今年も実施するので、担当教員は協力願いたいとの依頼があった。

6. 奨学寄附金の受入について

共同研究1件、受託研究1件の報告があった。

[その他]

1. 学生生活委員会

(1) 学生生活実態調査について

研究科委員会にて報告済み(資料3)のため省略。

2. 学類長

(1) 保護者との懇談会の実施について

10月29日(土)に実施予定の保護者との懇談会について説明があった。同懇談会を周知するため、各教員はそれぞれの研究室所属の学生、1年生のグループ・アドバイザーは担当するクラスの学生を通じて、懇談会の詳細について学類HPに記載していることを保護者に連絡して欲しいとの依頼があった。

(2) 理工学類から新たに選出した全学WG委員について

これまでに追加で選出依頼のあった全学WG委員について、研究DX:教授、教育DX:准教授、研究力向上:評議員、入学者選抜に係る検討:評議員、教授、准教授、をそれぞれ選出したことが報告された。

(3) 学類FDの実施について

学類FD検討会議を12月に実施予定であることが報告された。

◆教育研究評議会◆

○第388回（9月27日開催）報告

【審議事項】

（1）大学院の改革について
冒頭で報告したので省略。

【報告事項】

（1）部局長の選考方針について
資料2に基づき、学類長を選考する基準（5項目）について説明があった。

（2）就業規則の一部改正について
資料3に基づき説明があり、特別休暇について改正されたことが報告された。

（3）労使協定の再締結について（時間外労働・休日労働に関する協定書）
資料4に基づき、労使協定が再締結されたことが報告された。

◆運営会議◆

○第179回（10月4日開催）報告（学類長）

【報告事項】

（1）大学院の改革について
冒頭で報告したので省略。

（2）第15回福島大学ホームカミングデーの実施について
資料2に基づき説明があり、ホームカミングデーを10月30日（日）に開催予定であることが報告された。

（3）令和4年度 福島大学（金谷川）防災訓練の実施について
資料3に基づき説明があり、今年度の防災訓練を10月26日（水）に実施予定であることが報告された。

（4）その他

①令和4年度ハラスメント防止研修について
資料4に基づき説明があり、今年度は11月9日（水）13時～14時にハイブリッド方式で実施するので、すべての教員は必ず受講して欲しいとの要請があった。